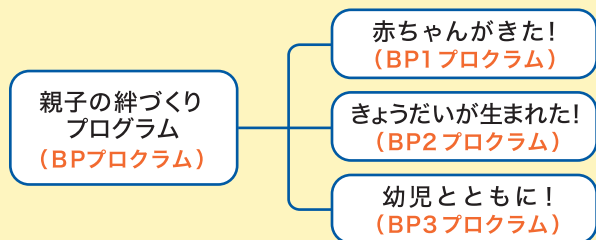




◆「親子の絆づくりプログラム」(BP)とは?

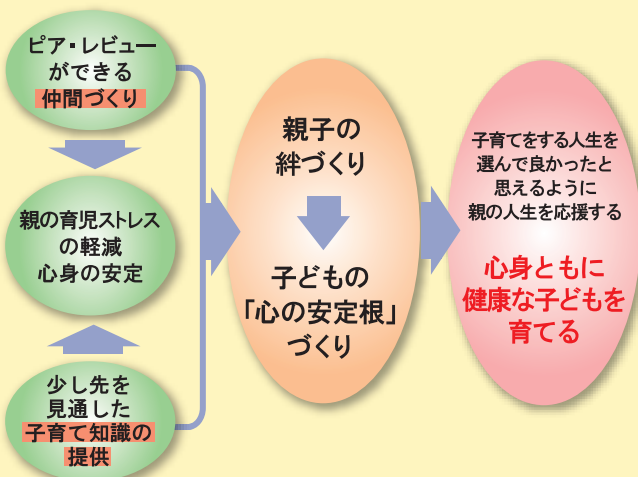
「親子の絆づくりプログラム」は、乳幼児期の子どもを育てている母親のための、絆づくり・仲間づくり・学びのプログラムです。

初めての赤ちゃんを育てている母親のための BP1プログラムと、2人目以降の赤ちゃんを育てている母親のための BP2プログラム、そして、1歳から就学前の幼児を育てている母親のためのBP3プログラムの3つのプログラムがあります。



◆BPプログラムの目的とミッション(使命)

短期ミッション → 中期ミッション → 長期ミッション



◆BPプログラムに参加すると・・・

- ① 子育て仲間ができてやすくなります。
- ② 子どもとのかかわり方を学ぶなかで、子どもがますますかわいく思えるようになり、親子の絆が深まります。
- ③ 他の参加者も同じように悩んでいることがわかって、安心したり、話し相手ができることにより育児の不安が解消され、ストレスが軽減します。
- ④ 孤立から解放されることで、子ども虐待の予防になります。



☆ ご不明の点は、下記 KKI事務局まで、お問い合わせください。

NPO 法人 **こころの子育てインターねっと関西 (KKI)** 略称



〒636-0143
奈良県生駒郡斑鳩町神南 4-6-35
TEL/FAX (0745) 75-0298
<https://www.kosodatekki.com/>
E-mail npo-kki@nifty.com

©NPO法人こころの子育てインターねっと関西
(2023年10月20日 第5版)

親子の絆づくりプログラム

“赤ちゃんがきた!”

(愛称: BPプログラム)

— 思春期から花ひらく乳幼児期の子育て —



現代は、心の健康が重要なテーマです。

BPプログラムは
心身ともに健康な子どもを育てるとともに
親が子育てをする人生をイキイキと送れるように
支援するプログラムです。

乳幼児期は“親子の絆づくり”にとって
とてもたいせつな時期です。

子どもの世話をする中で
「親子の絆」は自然に深まります。

“安全で、愛され、守られている”という
「親子の絆」を感じながら育つなかで
子どもの心に“心の安定根”がはぐくまれます。

“心の安定根”は、子どもが思春期・青年期をのりこえ
元気に社会に巣立っていくための
エネルギーの源になります。

乳幼児期にはぐくまれる“心の安定根”は
子どもにとって親から贈られる「一生の宝物」です。



BPプログラムのロゴマーク

親子の絆づくりプログラム “赤ちゃんがきた!”

(愛称:BP1プログラム)

初めての赤ちゃんを育てている母親が、赤ちゃんと一緒に参加するプログラムです。KKIが独自に制作し、2010年に発表しました。



《BP1プログラムの概要》

- 対象：第1子とその母親、5組～20組。
- プログラムのタイプ：2つのタイプがあります
前期プログラム(2～5か月の赤ちゃんとその母親)
後期プログラム(5～8か月の赤ちゃんとその母親)
・現在は、ほとんど前期プログラムを実施しています
- 時間：2時間
前半90分は構造化されたプログラム
後半30分は交流・質問タイム
- 回数：毎週同じ曜日・同じ時間帯で、連続4回
- 進行：資格のあるファシリテーター2名で進行
ただし、参加者が10組までは1名のファシリテーターとアシスタントで実施してもよい



◆BPプログラムは、どのように行なわれますか？

安全で安心できる雰囲気の中で、自分の育児の喜びや困りごと、親としての迷いなどを話し合いながら、これからの子育てに必要な知識を学ぶ、参加型のプログラムです。

親子の絆づくりプログラム “きょうだいが生まれた!”

(愛称:BP2プログラム)

2人目以降の赤ちゃんを育てている母親が、赤ちゃんと一緒に参加するプログラムです。KKIが独自に制作し、2018年に発表しました。幼児期の上の子どもの関わり方を主なテーマにしています。



《BP2プログラムの概要》

- 対象：第2子以降の2～8か月の赤ちゃんとその母親、6組～20組(ただし、上に幼児期の子どもがいること)
- 時間：2時間
前半100分は構造化されたプログラム
後半20分は交流・質問タイム
- 回数：毎週同じ曜日・同じ時間帯で、連続5回
- 一時保育：必要な幼児期の上の子どもを対象
ただし「一時保育」なしでも可
- 進行：資格のあるファシリテーター2名で進行
ただし、参加者が10組までは1名のファシリテーターとアシスタントで実施してもよい



◆BPプログラム、独自のテキストとDVD

テキストとDVDはBPプログラムの核となるもののひとつで、乳幼児期の育児に必要な情報を提供し、親が子育てで直面するさまざまな悩みや問題に対処できるよう、工夫されています。

本テキストとDVDの最大の特徴は、子どもの心の発達と親の関わり方について、思春期までを見通して、わかりやすく書かれている点です。

親子の絆づくりプログラム “幼児とともに!”

(愛称:BP3プログラム)

1歳から就学前の幼児を育てている母親が参加するプログラムです。KKIが独自に制作し、2023年に発表しました。幼児期の子どもの関わり方が主なテーマです。



《BP3プログラムの概要》

- 対象：1歳から就学前の幼児を育てている母親、6人～20人
- 時間：2時間
前半100分は構造化されたプログラム
後半20分は交流・質問タイム
- 回数：毎週同じ曜日・同じ時間帯で、連続5回
- 一時保育：必要な幼児期の上の子どもを対象
ただし「一時保育」なしでも可
- 進行：資格のあるファシリテーター2名で進行
ただし、参加者が10組までは1名のファシリテーターとアシスタントで実施してもよい



◆第一次予防としてのBPプログラムの意義

今日本では、子ども虐待事例が急増しています。また、小・中学校での不登校の子どもたちも増えていきます。虐待や不登校などの問題は起きてから対応するのは非常に困難です。BPプログラムは、そのような問題が起こらないようにする予防のプログラムです。

BPプログラムに参加した親たちは、その後も一緒につながり子育てをしていることがわかっています。相談できる子育て仲間がいることは、親にとっても子どもにとってもたいへん大切なことです。